

草加市立病院のご案内

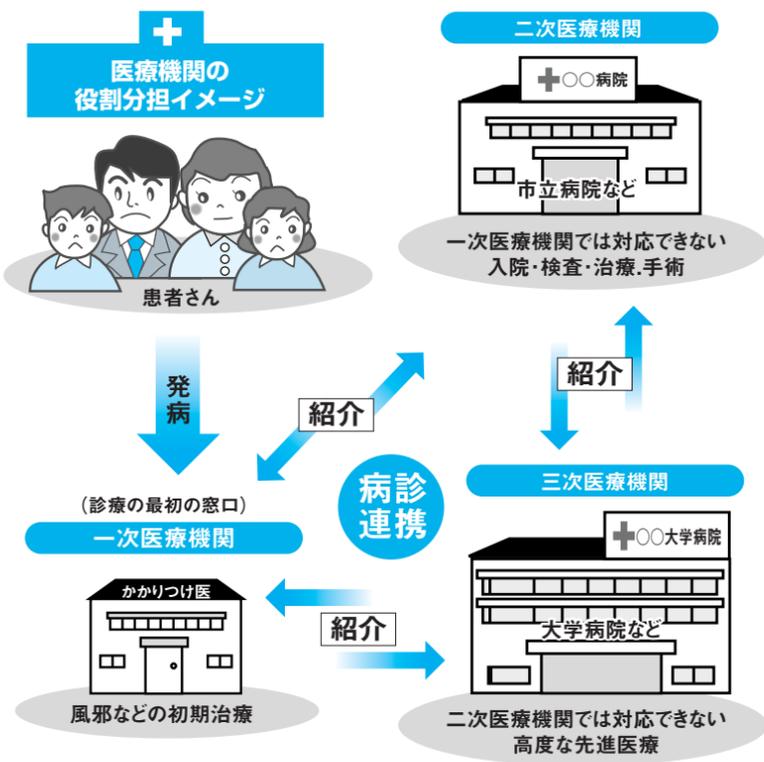
代表電話 946-2200
人間ドック予約 946-2218

市立病院は急性期医療を中心とした二次医療機関です

医療機関は、規模や特性により一次から三次までの3段階に分かれています。風邪などの初期治療は地域の開業医などの一次医療機関で、入院やより専門的な治療・検査が必要な場合は市立病院などの二次医療機関で、そして高度で先進的な医療の提供が必要な場合は大学病院などの三次医療機関でというように、役割分担がされています。

二次医療を提供している市立病院は、緊急もしくは重症の患者さんを中心に、入院・検査・手術などの医療を24時間体制で行う急性期病院（※2）としての役割を担っています。

（※2）急性期病院：発症間もない患者さんに対して、一定期間の集中的な医療を提供する病床を持つ病院



市立病院は地域医療連携を大切にする病院です

市立病院は、地域の医療機関との連携を大切にし、待ち時間を短くし検査や治療などを効果的に行うため、原則、紹介制としております。

地域医療連携室では、ご紹介いただいた患者さんの診察がスムーズにできるよう、地域の医療機関と事前予約等の事務手続きや、治療・検査を終えた患者さんが紹介元の医療機関に戻る（逆紹介）ためのお手伝いをしています。

医療スタッフのご案内（平成19年2月1日現在）

- ◎ 病院事業管理者（兼）病院長 高元俊彦（循環器科）
副院長（兼）医療技術部長 土屋史郎（小児科）
 - 診療科目（常勤・非常勤医師名）
 - 内科 小澤直子、平石喜一郎、赤座至
 - 呼吸器科 新謙一、鶴浦康司、梅本由起子
 - 循環器科 土信田伸夫、古林正比古、大野篤行
 - 消化器科 矢内常人、北村均、金澤信彦、吉岡早苗、佐野智彦
 - 小児科 長谷川毅、寺内真理子、吉田香代子、松本暁子、高橋晶子
 - 外科 西村久嗣、西岡良薫、小野千尋、星野直明、倉持純一、アディクリスナ・ラマ
 - 整形外科 栗原良暁、青山広道、松山嘉彦
 - 脳神経外科 新井俊成、宍戸恒郎、木野智幸
 - 皮膚科 今井健、小森一哉、盛山恵理
 - 泌尿器科 鎌田成芳、岡田洋平
 - 婦人科 立花義史、大久保大孝
 - 眼科 秋山隆志、江里口敦子
 - 耳鼻咽喉科 金沢弘美、川島真理子
 - リハビリテーション科 浜崎義雄
 - 放射線科 中川恒明
 - 歯科口腔外科 飯野光喜、石川博之、庄村江里子
 - 精神科 水野和子
 - 麻酔科 松澤吉保、石橋桜子
- ※ この他、各分野で研修医8名が診療や検査に携わっています。



外来診療のご案内

- 診療日 月曜日～金曜日、第1・第3土曜日（祝休日を除く）
 - 受付時間 午前8時～午前11時（診療は午前9時～）
- ※ 診療は予約制です。直接来院された患者さんは、予約の患者さんを優先するため、長時間お待ちすることがあります。しかし、苦しい時などはいつでも受付にお申し出ください。
- ◎ 保険証提示のお願い
保険証は月1度窓口にご提示ください。また、内容に変更があった場合は、速やかに窓口にお知らせください。

初めての方は総合案内へ
どの診療科を受診したら良いのかわからないときには、看護師がおりますのでご相談ください。



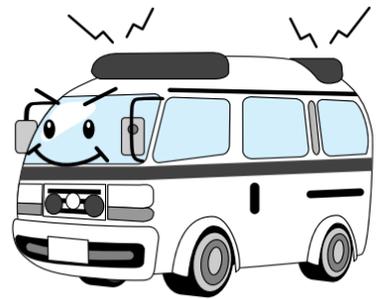
救急外来のご案内（24時間受付）

二次救急病院として、入院治療や手術等を必要とする重症の患者さんに対して、小児科、内科、外科（整形外科・脳外科を含む）の医師が対応しています。休日、夜間等に受診される場合は、事前に電話（☎946・2200）で確認のうえ、時間外受付までお越しください。

お願い

救急外来は時間外診療を行う部門ではありません。救急の患者さんへの診療が主任務ですので、医師が救急医療に専念できるよう適切にご利用ください。

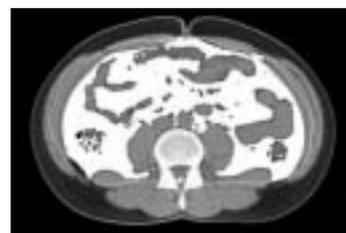
日頃から「かかりつけ医」を持ち、健康管理に十分注意を払ってください。



4月から人間ドックが充実

内臓脂肪検査・肺ガン検査等も実施

人間ドックの専属医師が4月に着任し、あなたの健康を細かくチェック。今、話題のメタボリックシンドロームの診断基準である内臓脂肪を正確に測定する内臓脂肪測定CT検査、肺ガン検査（肺CT検査、腫瘍マーカー・シフラ）等も加わり検査内容も充実します。



（写真の白いところが内臓脂肪）



（胸部CT写真）

人間ドックの予約は、健康管理科へ。☎946・2218

産婦人科の状況について

産科の再開に全力で取り組んでいます

産婦人科は、現在産科（分娩）を一時休止しており、市民の皆様には、たいへんご不便やご心配をお掛けしております。

産婦人科の問題は、過酷な勤務状況等により産婦人科を志す医師が年々減少し、当院に限らず全国各地の病院で産婦人科の廃止が相次いでいます。

このような緊急事態に対し、当院では東京医科歯科大学をはじめ、東京および関東近隣の医科大学や県の機関、草加八潮医師会等に協力要請を行うとともに、インターネットや人材紹介会社等を活用して医師の確保に努力してきました。

その結果、2名の医師を確保し昨年9月から婦人科の外来診療を再開するとともに、一部手術を行えるようになりました。しかし、安心してご出産いただくには未だ不十分な医療体制というのが実情です。

引き続き、あらゆる手段を講じて医師の確保を図り、一日でも早く産科が再開できるよう全力で取り組んでまいります。

